

森川智徳 ちとよ 哲學者。明治二十二年九月十七日兵庫縣姫路生れ、昭和四十五年九月二十四日没（八八〇―一九七〇）。明治二十八年東京帝國大學文科大学哲學科卒。佛教大學教授となり大正八年歐洲留學、十一年昇格改稱して龍谷大學教授（戦後學長）、昭和五年東京府立高等學校教授、十六年東京師範學院教頭、二十一年改稱の白華學院高等部部長、同學長事務取扱等歴任。のうち本派本願寺ハワイ州教區副教總長、佛教傳道協會理事長と務めた。

著書 『哲學者の話』（昭和二年五月）千八百京都・中外出版株式會社）、『二百八十年回顧』（合著・大浦八郎編、昭和二十五年四月一日關書院）、『回顧五十年』（昭和四十六年九月）千四百森川智徳先生を偲ぶ会編）等。

